



各事業所で色々な正月遊びが行われていましたが、『書初め』が一番人気。元亀の里では、大きな筆で今年の干支を書きました。皆さん、お手本を見たり、今年の抱負を考えながら、書いていたり、心落ち着く時を過ごしていたようです。

元亀の里で行われた、生け花の様子です。正月に門松をイメージして活けました。器は竹の筒です。松の緑に映える縁起の良い赤い実『南天』や紅白の結び、扇子などの小物も上手に使って素敵な作品ができました。元亀の里のあちらこちらに飾られています。



12月24日、元亀の里の料理教室が行われました。今回は、クッキー。海外では、クリスマスにジンジャークッキーを作って飾るところがありますが、和食中心で生活してきた皆さんは、クッキーを作るのは初めてという方が多く、とっても興味をもって下さった様子。「思ったより簡単でおいしいわね。」と楽しんでくださったみたいです。

### 随 ずっくろばし

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は元亀の里の鴨川紫甫さんです。

元亀の里へ転職して2年が経ちました。一昨年8月に三男を出産し、昨年5月より復帰しております。3人の息子達と奮闘の毎日です。以前の職場では、病棟で勤務しておりました。早朝から夜遅くまで残業の日々。子供と関わる時間はほんの少し。もちろん保育園の送迎も私が行くことは、ほとんどありませんでした。「このままでは…。」とは思っていたのですが、看護師という仕事はとてもやりがいのある仕事で 今まで仕事最優先で看護師を続けてきた私が、今退職を決めて今後どうなるのか。そんな不安もあり、退

職に踏み切れない自分と葛藤の日々でした。いざ決心し、上司に相談した日。上司の言葉が忘れられません。「あなたの人生なんだから。あなたが看護師である限り、どこにいてもあなたの看護への思いは変わらないんですよ。」とても救われた気持ちになりました。背中を押されたような気がしました。よく自分に問いかけています。「看護師とは。看護とは何か。」騒々しく迎える朝。息子達を送り出した後、母から、看護師へ。息子達の笑顔を楽しみに、今日も業務に励んでいます。



# せいひ会だより

2021年(令和3年)  
2月1日発行  
<第250号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>

### 新型コロナウイルス対策ご協力をお願い

平素よりせいひ会の新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症は、連日全国的に拡大が続いており、当法人においては、ご利用者様の生命の安全の確保と感染拡大防止策を最優先に対策を講じております。関係の皆様にはこれまで以上にご協力をいただく必要がありますこと、あらかじめご了承ください。ご利用に関する詳しい内容は各施設にお問い合わせください。

#### 1月の行事

- 1日 正月遊び (各事業所)
- 2日 書初め (通りハ・元亀)
- 11日 鏡開き (GH)
- 13日 誕生会 (通介)
- 28日 調理活動 (元亀)

#### 2月の行事予定

- 2・3日 節分 (各事業所)
- 5・6日 誕生会 (通介)
- 19日 運営推進会議 (GH)
- 下旬 調理活動 (元亀)





パースティンタビュー  
風和の里  
松園俊子様

昭和6年1月2日生まれ。90才になられます。父親が南満州鉄道株式会社に勤務していたため、満州で生まれました。「満州鉄道・・・略して満鉄」と口癖のように話され、満州時代の楽しいお話を聞かせてくれています。裕福な環境でとても可愛がられて育てられたとのこと。女学生の頃は部活でフィギュアスケートをしていたと話されました。錦が丘高等女学校を卒業し、終戦後日本に引き上げてから、長崎市役所へ就職。20代後半で職場内結婚し、一児をもうけ定年まで勤めあげました。定年後はギターに日本舞踊などとても活動的に過ごされていたそうです。レクリエーションで『満州娘』を歌うと目を真っ赤にされ、涙を流されます。大好きな両親との満州での生活を思い出し、少女のような満面の笑みを見せて話を聞かせてくれました。



通所介護  
共同作品



松江恵美子

LIFE  
IS A WORK OF  
ART  
今月の作品紹介です。



荒瀬美智子様



通所リハビリ  
共同作品



楠本サイ子様

せいひ会に入職し、早いもので4年以上が経過しました。以前は急性期の病院で病棟勤務をしていたので、外来は初めてで右も左もわからない状態でしたが、周囲の皆様に助けをいただきながら頑張っています。ご迷惑をおかけする事があると思いますが、今後もよろしくお願ひします。

職員紹介



村山真紗美